

特殊詐欺手口別詳細①

令和5年
大分県警察署

架空料金請求詐欺

【実際に起きてます!】

- ・パソコン等でサイト閲覧中に[※]「ウイルスに感染した」等と表示され、表示された番号に連絡をすると片言の日本語を話す外国人が応対し、ウイルス削除が必要等といったパソコンのウイルス削除等の名目で電子マネー等を騙し取られる被害が多発しています。
- ・[※]「携帯電話料金が未納」[※]「サイトの登録料金が未納」また、[※]「NTTファイナンス」という実在する会社を名乗って、SMS等を送り、有料サイトの未納料金を請求する手口も発生しています。
- ・幅広い年代、男女問わず被害が発生しており、令和4年8月中に発生した架空料金請求詐欺の約7割が20代から50代です。

還付金詐欺

- ・市役所職員を騙り[※]「保険料の戻りがある」[※]「年金の過払いがある」[※]「今日中にATMで手続きができる」等とATMへ誘導させ、現金を振り込ませる被害が発生しています。
- ・犯人から[※]「ATMに着いたら、この電話番号にかけてください」と言われ、[※]「050-●●●●-●●●●」の携帯電話番号を教えられます。
これは、[※]犯人が使用している携帯電話番号です。
- ・犯人からATMを操作中、[※]申請番号等と称して入力を求められる数字＝あなたが犯人に振り込んでいる金額です。
- ・ATMでの携帯電話の利用は止めましょう。
もし、その様な人がいたら声をかけて注意してあげましょう。
- ・これまで年末、年度初めにかけて、アポイントの電話が多発傾向にあります。

融資保証金詐欺

- ・突然、事務所にFAXで届いた「融資の案内」に申請したところ、[※]手数料や登録料の名目で次々と現金を要求され、犯人に指示されるがままATMから振り込んで騙されています。
- ・ツイッター、SNS等のサイトやメール等で送られてきた「融資する」といった内容に騙されて、[※]融資の手数料や登録料といった名目で現金を振り込んで騙されるケースもあります。

特殊詐欺手口別詳細②

令和5年
大分県警察署

オレオレ詐欺

・息子を騙って[※]「株で失敗した」等と電話をかけ、都合が悪くて取りに行けない等と言い、知人等に渡すように申し向けるケースが多いです。

・[※]「コロナの影響で株に失敗した」等とあって社会情勢に便乗した事件も発生しています。

・令和4年は、前年に比べ、アポイントの電話が増加しており[※]「日本赤十字病院」騙りのアポイントの電話に始まり、その後、息子を騙り、病院内で財布などをなくし、会社に迷惑を掛けているなどと理由をつけ、金銭を要求する手口が多く確認されています。

預貯金詐欺

・市役所や警察、家電量販店等を名乗って[※]「キャッシュカードの交換が必要、キャッシュカードが不正に利用されている」「手続きのため暗証番号を教えて」等と様々な文言で騙し、キャッシュカードを被害者から受け取り、事前に聞いていた暗証番号を使って、口座から現金を引き出しています。

・[※]「令和になり、キャッシュカードが使えなくなるため、交換が必要」等と言って騙した事件も発生しています。

・アポイントの電話があった時は、受け子（現金を受け取る役）等が県内で犯行に及んでいる可能性が高いので、注意が必要です。

キャッシュカード詐欺盗

・[※]「あなたのキャッシュカードが不正に利用されている」等と言って、自宅に来たニセの警察官等が封筒に被害者のキャッシュカードを入れ、隙を見て別の封筒とすり替えて盗む手口です。

・アポイントの電話の時は、受け子（現金を受け取る役）等が県内で犯行に及んでいる可能性が高いので、注意が必要です。

アポイントの電話とは？

犯人が市役所職員等になりすまし、犯行を行う前に、現金をどれくらい持っているのかなどを聞き出すこと。

最新の手口を知って被害を防ぎましょう！！